

さあ！全国につながる 東京の合唱発表会へ！！

芸術局長 加山 明美



<発行>
 南部合唱団
 連絡先：〒214-0022
 川崎市多摩区堰
 1-22-1-416
 TEL:044-833-6220

9月20日(日) 大田区民センターにおいて南部の合唱発表会を兼ねた「南部音楽フェスティバル」が開催され、コンクールの部では全11団体の参加で、南部合唱団、あじさいコーラス、コーラスしらゆきひめ、品川コーラスたんぽぽJAL原告団合唱団フェニックスの5団体が推薦されました。

南部合唱団は、「沖繩を返せ」、「いつの日かきつと」の2曲を演奏しました。沖繩辺野古の現在の闘いは、翁長雄志知事が、新基地建設のために前知事が許した埋め立ての取り消し手続きに入り、まさに日本政府と法的な闘争に突入する見通しとメディアでも大変な関心が寄せられています。そのことも心に留めて「沖繩を返せ」を演奏したいと思っていました。

昨年の福島視察を経て、団内で創作した創作曲「いつの日かきつと」。このところの国会周辺は、戦争法案の廃止・打倒安倍政権で、シルズやママの会など、連日多くの若者が集まっています。その中でも23日代々木公園で開かれた「さようなら戦争 さようなら戦争 全国集会」には

2万5000人が参加するなどまさに国民的な運動になってきています。震災から4年半経つ今も被災地の復興は進まず、原発で故郷を無くされた方の気持ちに思いを馳せ、沖繩の問題も、福島の人的被害もすべて政府の責任だという意味で、この2曲をカップリングしました。東京の仲間はこの思いが伝わるようお願いしています。

奏を届けたいと思います。そして11月の愛知祭典へとつなげて、全国の仲間にも届けて行きたいと思っています。



郷土部 和太鼓 南舞 の演技